**２００９年　Ｓ大学　OSCE**

* 外科手技は縫合でした(５分)。
* ステーションは頭頸部・胸部・腹部・神経でした(各５分)。
* 医療面接(１０分)
* トラブルなし。

以下に詳細を記載します。

＜医療面接＞

６８歳男性

主訴　　動悸。

現病歴　半年前より続く。一ヶ月前より痛み。薬服用も効果なし。

　　　　町内会長をしている。町内会のゴミ出しのことで少しもめている。検査は苦しくないものを希望。

解釈　　親しかった同年代のご近所さんが同じような症状からなくなっているので不安。

家族歴　父　胃癌で死亡　　母　脳卒中

食欲は普通。随伴症状も特になし。

既往歴や検診に特筆すべきはなし。

＜頭頚部＞　主訴：？

* 眼瞼結膜、眼球結膜
* 耳（聴力、外耳道、鼓膜)←指こすり＋耳鏡
* 口腔
* 頸部リンパ節

＜胸部＞　　主訴：呼吸困難

* 呼吸器の視診(胸背部)
* 呼吸器の打診(胸背部)
* 呼吸器の聴診(胸背部)

＜腹部＞　　主訴：？

* 視診
* 聴診(腸蠕動音)
* 打診
* 触診（肝・脾のみ）

＜神経＞　　主訴：？

* 対光反射
* 握力
* 上肢腱反射
* 下肢腱反射
* 眼底(最後に行う)
* Babinski反射
* Hoffmann反射

＜外科手技＞縫合

* 消毒
* 縫合
* 適切な廃棄

・爪の確認。